



2024年4月19日(金)

蔵市民会館 コンクレレホール(JR蔵駅・徒歩10分)



ホームページ



LINE公式

埼玉映画ネットワークの映画上映会 「シネマスタジオ蔵」



「婆ちゃん…  
 しゃぼん玉はさあ、  
 その場所にいたいって思っても、  
 地面に着いた瞬間、  
 ばちんて弾けちゃうんだ。  
 だから、風に吹かれて、  
 ふらふらするしかねえ…  
 でも、俺、もうそれじゃあ…」



# しゃぼん玉

これからが、これまでを変えていく。

林 遣都 藤井美菜 相島一之 綿引勝彦 / 市原悦子

原作:乃南アサ『しゃぼん玉』(新潮文庫刊) 主題歌:秦 基博「アイ(弾き語りVersion)」(OFFICE AUGUSTA) 脚本・監督:東 伸児



どなたでもご鑑賞いただけます。(大人1100円当日券のみ)



直木賞作家・乃南アサの  
ベストセラー小説、  
待望の映画化。



ものがたり  
親に見捨てられ、女性や老人  
だけを狙った通り魔や強盗傷  
害を繰り返してきた伊豆見翔  
人(林遣都)。人を刺し、逃亡  
途中に迷い込んだ宮崎県の山  
深い椎葉村で怪我をした老婆  
スマ(市原悦子)を助けたこと  
がきっかけで、彼女の家に寝  
泊まりするようになった。初  
めは金を盗んで逃げるつもり  
だったが、伊豆見をスマの孫  
だど勘違いした村の人々に世  
話を焼かれ、山仕事や祭りの  
準備を手伝わされるうちに、  
伊豆見の荒んだ心に少しづつ  
変化が訪れた。そして10年ぶ  
りに村に帰ってきた美知(藤  
井美菜)との出会いから、自分  
が犯した罪を自覚し始める。  
「今まで諦めていた人生をや  
り直したい」——決意を秘め  
た伊豆見は、どこへ向かうの  
か。

原作は、直木賞作家・乃南アサのベストセラー小説『しゃぼん玉』(新潮文庫刊)。  
親に見捨てられ、通り魔や強盗傷害を繰り返す無軌道な若者が、  
逃亡先で偶然出会った老婆や村の人々の愛情によって失くした感情を取り戻していく。  
血の繋がりを超えた絆と、人間の再生を描いた感動傑作。  
TV「相棒」シリーズで監督を務めてきた東伸児の、劇場初監督作品となる。

林遣都×市原悦子の初共演。  
雄大な自然に囲まれた村で、孤独な青年は“愛”にふれる。

映画の舞台の中心となったのは、九州中央山地のほぼ中央に位置しており、日本の三大秘境と言われる宮崎県の椎葉村。宮崎県北部の絶景や素晴らしい原風景、恵まれた自然の素材を活かした郷土料理も、映画に彩りを添えている。主演の伊豆見役に、又吉直樹原作のNetflixオリジナルドラマ「火花」(主演)など立て続けに話題作に出演し、近年活躍が目覚ましい林遣都。伊豆見が逃亡先で出会う老婆・スマ役に、日本を代表する女優・市原悦子。ある事件をきっかけに村に戻ってきた美知役には、韓国で爆発的人気を誇る新鋭・藤井美菜。厳しくも伊豆見を見守る村人・シガ爺役に綿引勝彦、スマの息子役に相島一之を迎える。



林遣都 藤井美菜 相島一之 綿引勝彦 / 市原悦子  
原作：乃南アサ『しゃぼん玉』(新潮文庫刊) 主題歌：秦基博「アイ(弾き語りVersion)」(OFFICE AUGUSTA) 脚本・監督：東伸児  
エグゼクティブ・プロデューサー：近藤雅信 企画プロデューサー：豊山有紀 プロデューサー：浜本正機 上原英和 撮影：宮本豆 D.T.L.:佐々木高成 照明：佐々木貴史 編集：只野信也(J.S.E.)  
音楽：奈良悠樹 録音：坂上賢治 監音：室園剛 装飾：松田光敏 衣裳：宮本まさ江 斉藤育子 ヘアメイク：山本理恵 浅見順子 助監督：桑島憲司 製作担当：守田健二  
製作：「しゃぼん玉」製作委員会(ブレン パラッツォ東京プラザ 共立 エスプリ) 制作プロダクション：エスプリ 配給：スタイルジャム 宣伝：フリーストーン 宣伝協力：びあ 企画協力：新潮社  
特別協賛：宮崎県北部広域行政事務組合 椎葉村 協賛：神楽酒造 宮崎交通 センコー 潤田花店 平和リース 後援：宮崎県  
2016年/日本映画/108分/カラー/1:1.85/5.1ch 公式HP: <http://www.shabondama.jp> ©2016「しゃぼん玉」製作委員会



NPO法人埼玉映画ネットワーク 映画上映会 第309回シネマスタジオ蔵

【日時】 2024年 4/19(金) ①10:30~12:20 ②14:30~16:20 ※上映時間108分

【会場】 蔵市民会館 コンクレレホール(JR蔵駅・徒歩10分)

【料金】 一般1100円/小中高生600円/各回上映分を9時30分より販売開始(当日券のみ)

【問合せ】 048-762-9407(NPO法人埼玉映画ネットワーク)



主催 NPO法人埼玉映画ネットワーク 共催 蔵市民会館